■基礎データ

|  |  |
| --- | --- |
| タイトル | 登山を通じて火山噴火災害への対応力を深める |
| ねらい  (学習目標) | １．登山を通じて那須岳が噴火して起こる被害の影響範囲や地形特性を理解する  ２．登山を通じて那須岳が噴火したときのその場に応じた対応行動を理解する |
| 対象学年 | 中学生（「指導上の留意点」の表現を変更することで小学生に応用可） |
| 教科・イベント等 | 体験学習（特別活動） |
| 学習形態 | 全員（授業）・グループ　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　1日 |
| 準備 | 登山計画（登山のしおり）・火山防災ハンドブック（那須岳火山防災協議会）など |

■学習の流れ

|  |  |
| --- | --- |
| 成・学習活動の内容 | 指導上の留意点（主な発問と子どもへの援助） |
| 導入 | |
| 1.那須岳登山の目的（防災教育としての目的）を理解する | ◎事前学習で学んだ、那須岳が噴火して起こる被害の影響範囲について、登山を通じて地形特性を理解する。  ◎登山を通じて、那須岳が噴火したときの対応行動を具体的に理解する。 |
| 展開 | |
| 2.火山災害要因と噴火時の具体的な対応行動を理解する  2-1.地理的な条件を理解する | ◎那須岳の登山中、火山の地形や地質学的な特徴を観察し事前学習の知識を深める。  ◎地熱活動や火山ガスの発生地点を観察し、これらがどのように火山活動と関連しているかを考える。 |
| 2-2.噴火時の対応行動を理解する | ◎火山が噴火したときに自分の判断で自分の身を守る対応行動について、登山学習を通じて確認する。  ◎火山情報が発表された時の、対応行動を確認する。 |
| まとめ | |
| 3.学習内容をまとめる | ◎登山学習による目標を確認する。 |

■評価ポイント

|  |
| --- |
| １　那須岳の地理的特性を理解することができたか |
| ２　那須岳の噴火による被害の範囲を理解することができたか |
| ３　那須岳が噴火した際の状況に応じた適切な判断と対応行動を理解することができたか |
| ４　火山情報（噴火警報）理解することができたか |

■特記事項

|  |
| --- |
| ・本指導案は、学習指導要領に沿った内容ではなく、登山を通じて、事前に学習した那須岳の地理的特性や噴火時の被害・影響の範囲を視覚的に理解させる。 |
| ・「理科学習」と関連付けて指導すると、より学習効果が得られる |
| ・効果測定を行う場合、指導前後に事前事後評価のためのアンケート「火山アンケート」を記入させ確認する |